

くるくるスネーク

サイエンスティチャー萩田 出

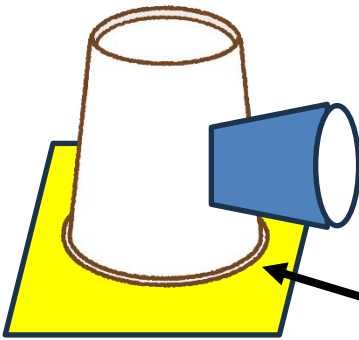
・どんな実験・工作なの？

大きなタイコをたたくと太鼓の皮がふるえたり、コップに声を吹き込むと、コップがふるえるのを感じたことがあるでしょう？ 実は、音は、空気のしんどう（ふるえ）です。それで、音を出しているタイコの皮がふるえたり、声でコップがふるえたりするのです。この音がものをふるわせる力を使って、モールのヘビをくるくる回します。

・実験・工作のしかたとコツ

① 小さいカップと大きなカップを組み合わせて、

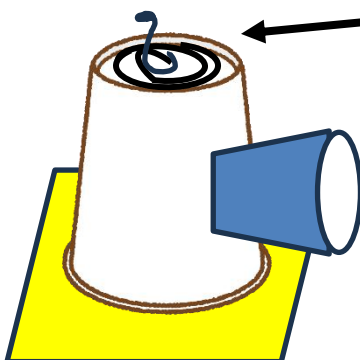
くっつけます。（小さいコップの底は、切ります）



② 大きな声を出す自信がない人は、大きなコップの

下を紙でふさぎましょう。

③ モールでヘビを作り、コップにのせます。



④ 小さなコップに声をふきこむとくるくる回ります。

声の高さや大きさを変えたり、ヘビの形を変えたりし

て、くふうすると、よく回ります。